

[見 本]

活動報告

(2016年11月～2017年5月)

Society コード : SSC-37

(例 : SP-01 の様にご記入ください)

IEEE Solid-State Circuit Society Japan Chapter

Chair: 池田誠 (東京大学)

Vice Chair: 藤本竜一 (東芝)

Secretary: 飯塚哲也 (東京大学)

Treasurer: 三友 敏也 (東芝)

Technical Meetings

I. 主催/共催

1. ASSCC 2016 報告会・Asad Abidi 教授講演会 (主催)

演 者 : Asad Abidi 教授 (UCLA) および A-SSCC2016 発表者 12 名

演 題 : Design of PLLs with Binary Phase Detectors for Frequency Synthesis & CDR 他

年月日/会場 : 2016年11月11日 東京大学・武田先端知ビル 5F 武田ホール

出席者数 : 69 名

2. ISSCC2017 報告会 (主催)

年月日/会場 : 2017年2月17日 神戸大学・梅田インテリジェントラボラトリ

発表件数 : 14 件

出席者数 : 41 名

3. LSI とシステムのワークショップ 2017 (共催)

年月日/会場 : 2017年5月15日～16日 東京大学・生産技術研究所

発表件数 : 88 件 (ポスター発表 77 件を含む)

出席者数 : 347 名

II. 協 賛

1. 3rd International Workshop on Image Sensors and Imaging Systems (IWISS2016) (主催 : Group of Information Photonics (IPG) + CMOS Working Group, the Optical Society of Japan)

年月日/会場 : 2016年11月17日～18日 東京工業大学田町キャンパス

発表件数 : 38 件

出席者数 : 135 名

2. 国際ナノデバイステクノロジーワークショップ 2017 (主催 : 広島大学ナノデバイス・バイオ融合科学研究所)

年月日/会場 : 2017年3月2日 広島大学サタケメモリアルホール

発表件数 : 45 件 (ポスター発表 37 件を含む)

出席者数 : 100 名

[見 本]

3. 第 21 回アナログ VLSI シンポジウム
年月日／会場：2017 年 4 月 27 日 東京工業大学 大岡山キャンパス
発表件数： 5 件
出席者数： 99 名
4. VDEC リフレッシュ教育 VLSI 設計教育コース（主催：東京大学 VDEC）
演 者：小林 和淑教授（京都工芸繊維大学）
演 題：65nm SOTB 設計講習会
年月日／会場：2017 年 5 月 31 日 東京大学武田先端知ビル
出席者数：5 名（5 月 9 日時点登録者数）
5. IEICE 集積回路研究会
年月日／会場：2016 年 11 月 28 日～30 日 立命館大学・大阪いばらきキャンパス
発表件数／出席者数： 76 件（ポスター発表 19 件を含む） 150 名
年月日／会場：2016 年 12 月 15 日～16 日 東京工業大学
発表件数／出席者数： 50 件（ポスター発表 34 件を含む） 115 名
年月日／会場：2017 年 1 月 30 日～31 日 広島県・国民宿舎みやじま杜の宿
発表件数／出席者数： 20 件 49 名
年月日／会場：2017 年 3 月 2 日～3 日 岡山県立大学
発表件数／出席者数： 18 件 81 名
年月日／会場：2017 年 4 月 20 日～21 日 機械振興会館
発表件数／出席者数： 18 件 64 名

Non-technical (e.g. Professional or Administrative) Meetings

1. SSCS Japan Chapter 新旧役員会
年月日／会場：2017 年 12 月 9 日 東京大学武田先端知ビル 出席者数：5 名

その他

Chapter 支援費利用事業

主旨：（A）会員に直結した Chapter 活動の活性化、（B）若手獲得・育成の企画 等の区別と支援費金額(概算)とその用途内訳を簡単に記載して下さい。

1. ASSCC 2016 報告会・Asad Abidi 教授講演会（2016 年 11 月 11 日：東京大学）
研究・講演内容自体が SSCS 関連の研究者にとって非常に有益なものであると同時に、国内の研究者に対する国際会議 A-SSCC の周知およびより多くの投稿を促す広報の機会としても重要であるため、Chapter 活動の活性化にもつながる機会となる。
主旨：（A）会員に直結した Chapter 活動の活性化
利用支援費 10 万円 内訳：会場費（8 万円）、旅費（1 万円）、謝金（1 万円）
2. IEEE SSCS Japan Chapter Academic Research Award（2017 年 5 月 15－16 日実施）
電子情報通信学会が主催する LSI とシステムのワークショップにおいて、学生発表者による論文の中から特に優秀と認められるものを表彰し、賞金を支給する。
主旨：（B）若手獲得・育成の企画
利用支援費 2 万円 内訳：賞金 1 万円×2 名